

九十九自治協だより 第24号



九十九地区自治協議会 佐世保市下船越町 306-7 ☎/📠55-4525 令和4年3月20日発行

～ この1年を振り返って ～

地域の皆様には、日ごろから当自治協の運営・活動にご理解とご協力を賜っておりますことに関係者一同、心から感謝申し上げます。

さて、月日の経つのは早いもので、各地で卒業式の話題が聞かれる時期となりました。この1年を振り返ってみますと、コロナウイルス感染症の発生が確認され2年が経過し感染が治まるどころか、次から次へと新型株の発症が報告され一向に治まる気配がない中、各部会で計画しておりました各事業がほとんど実施できなかった現状で、本年度は、4月に九十九地区の活性化に関する要望書を市長に提出し、7月には市政懇談会「おじゃま～す！市長です」が開催され地域の課題について話し合いを行いました。また、10月にはコロナ感染対策を十分に行ったうえで、ふれあい音楽会を開催し限定50名の方々に参加頂き薩摩琵琶の音色にうっとりとしたひと時を過ごしました。しかし、同月に小中学校の再編問題が市教委から提案され、急遽12月から1月にかけて保護者の方を対象とした通学等の実態アンケート調査を実施し現在集計中です。

この問題は地域全体の問題ですので、自治協としては地域の皆様や関係機関とよく話し合い、十分に検討したうえで結論を導き出し市教委との対応をしていきたいと思っております。

この1年間、思い通りの活動が出来ませんでしたが、地域発展の為に今後も微力ではありますが尽力させて頂きます。

一日も早く、平常な生活に戻りいろんな活動ができる日が来ることを願っております。

事務局長 石井武邦

令和3年度九十九地区自治協議会事業実績報告

事業内容	事業内容
4/1 事務局 令和2年度会計監査	8/1 総務部会 令和3年度視察研修旅行 (中止)
4/16 総務部会・事務局 市長要望書提出	9/12 地域絆づくり部会 第14回親善グラウンドゴルフ大会 (中止)
5/13 総務部会・事務局 令和3年度総会(理事代行)	10/16 総務部会 九十九ふれあい音楽会2021(50名限定開催)
5/13 1/25 総務部会・事務局 理事会(2回執行)	11/28 賑わい街づくり部会 第35回九十九地区自治協コミセンまつり (中止)
月1回 5/27(臨時) 総務部会 総務部会会議 (13回執行)	1/16 総務部会 令和4年九十九地区新年交歓会 (中止)
7/26 市政懇談会「おじゃましま～す！市長です」	2/13 地域安全・安心部会 高齢者交通安全運転講習会 (中止)
6/10 9/16 1/1 3/10 事務局 自治協だより (4回発行)	

裏面に続く

知っていますか？「愛宕中学校区学校再編案について」

現在、佐世保市教育委員会において『新しい学校環境づくりに向けて』の学校再編案がだされており、愛宕中学校区では、船越小・赤崎小・愛宕中を統合し義務教育学校とする案が提示されています。その場合、統合後の場所は愛宕中学校となります。

義務教育学校って何？

今、義務教育の9年間で通う学校が小学校と中学校だけではなく、『義務教育学校』という新しい学校制度が平成28年から始まっており、9年間を一つの学校組織として一貫的に実施する学校です。1名の校長先生のもと教職員は1～9年生までの学習を指導します。

小中一貫型学校と義務教育学校との違いは？

小中一貫型学校は、小学校と中学校が別組織であるのに対し、義務教育学校は一つの学校組織であることが大きな違いです。



愛宕中学校区の児童・生徒数の推移

再編しない場合			再編した場合		
学校名	令和元年 (5月1日現在)	約20年後 (2040年推計値)	学校名	令和元年 (5月1日現在)	約20年後 (2040年推計値)
船越小	125名	約80名	船越 赤崎 愛宕 義務教育 学校	711名	約480名
赤崎小	338名	約250名			
愛宕中	248名	約150名			

学校再編の目的

船越小と愛宕中の小規模化を解消し、9年間を見通した小中一貫教育の導入により、さらに児童生徒の個性や能力を伸ばす教育の充実を図ること。さらに、施設老朽化問題の解消。

しかし、当地区では児童生徒の通学問題・防犯安全対策問題など、課題は山積みではないかと思えます。更には、地域の宝であり文化の中心である船越小学校をなくすとどうということなのか…。

まだ正式決定された内容ではないですが、先を見据え地区をあげて慎重に判断をしなければいけない問題だと思えます。

まずは第一段階として、在学児童生徒の通学状況を把握できればと思い、船越小学校 PTA 会長・愛宕中学校育友会委員長(船越地区・野崎地区)のご協力のもと、12月に全児童生徒を対象に『通学等の実態調査』を実施しました。1月に回収し、現在集計を行っております。

実態調査中間報告

	調査対象世帯数	回答世帯数	回答率	統合の賛否	
				賛成	反対
船越小	103世帯	91世帯	88.3%	船越小	32人
愛宕中計	61世帯	53世帯	86.8%		
(船越地区)	46世帯	44世帯	95.6%	愛宕中	25人
(野崎地区)	15世帯	9世帯	60.0%	合計	57人
					54人

現段階では、統合に対して『わからない』との回答はあったものの、賛否は半々に分かれました。ですが、登下校時や統合後の心配事などたくさんのご意見もいただき、今後このアンケートを参考に未来の子供たちのためにも慎重に考えていきたいと思っています。

今回ご協力いただいた保護者の皆様、お忙しい中ご回答いただきありがとうございました。

今年度も、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、ほとんどの事業が行えず寂しい1年となりました。その中でも、10月に「九十九ふれあい音楽会2021」が大反響で開催できましたこと、大変嬉しく思います。まだまだ先の見通しがかたず、何かと不便の多い今日ですが、この状況が一日も早く解消され、平穏な日に戻りますように…
令和4年度も皆様のご協力の程、よろしくお願いいたします！